市域の混雑度分析・まちなかの人流分析業務委託
公募型プロポーザル競争選定結果について

市域の混雑度分析・まちなかの人流分析業務委託を実施するに当たり、プロポーザル競争によりその契約の相手方となる契約候補者を下記のとおり選定しました。

記

- 1 業務委託名 市域の混雑度分析・まちなかの人流分析業務委託
- 2 実施形式 公募型プロポーザル競争
- 3 契約候補者 株式会社unerry
- 4 全提案者の名称（申込順）
日本工営株式会社
株式会社日本能率協会総合研究所
株式会社NTTドコモ
国際航業株式会社
中央復建コンサルタンツ株式会社
株式会社unerry
MONET Technologies株式会社
NTTタウンページ株式会社
- 5 全提案者の評価点（得点順）

審査項目	満点集計	契約候補者	A	B	C
業務の理解度	125	107	93	93	98
提案の適格性	125	115	90	92	99
類似業務実績	75	63	52	54	54
プレゼンテーションの内容 質疑応答に対する対応	75	68	61	59	59
提案価格	100	75	90	80	65
合計	500	428	386	378	375

審査項目	満点集計	D	E	F	G
業務の理解度	125	90	75	85	75
提案の適格性	125	88	63	78	68
類似業務実績	75	54	39	39	45
プレゼンテーション の内容 質疑応答に対する対 応	75	56	43	50	41
提案価格	100	65	100	65	65
合計	500	353	320	317	294

6 契約候補者の選定理由及び選定経過

市域の混雑度分析・まちなかの人流分析業務委託プロポーザル審査委員会委員5名による審査の結果、契約候補者は人流に関するビッグデータを施策に反映し、にぎわいを創出するため、本市の現状を精査、熟知した上で、データ収集の手法とそのデータ活用について、具体的かつ説得力のある提案を示し、実施要領に示した合計評価点の6割を上回ったため。

7 市域の混雑度分析・まちなかの人流分析業務委託プロポーザル審査委員会委員及び選任理由

所属（人数）	選任理由
大島副市長 長谷川秀明（産業振興部長） 市川浩央（デジタル推進課長） 森田志津子（商業観光課まちなか再生担当副参事） 長谷川正（都市計画課長）	適正かつ適切な選定のための識見を有する者として、現に熊谷のまちづくり、データの管理活用に関わりの深いものを選任した。